

特集 2022新春座談会「とっとりの輝く女性大集合！」

新年あけましておめでとうございます。
 今年の新春座談会は、市内でさまざまな分野で活躍する4人の女性をゲストに迎え、自身の活動に対する思いや、誰もが生き生きと輝いていくためのまちづくりなどをテーマに語っていただきました。

問 本庁舎広報室（33 番窓口）
 TEL 0857-30-8008 FAX 0857-20-3040



石原 泉美さん

お店の経営やフリーランスで活躍する女性たちが集まるイベント「キラリ★さきがけ塾」を行う「鳥取の女性を応援する実行委員会」実行委員長。

中井 みずほさん

子育て中のお母さんたちが交流するイベントを開催したり、情報発信を行って子育てをサポートする団体「Tottori Mama's」代表。

伊吹 春香さん

3年前に会社員からイラストレーターに転身。鳥取特産の果物のパッケージデザインや高速バスのラッピングデザインなどを手がける。

山本 暁子さん

大阪からUターンし、有害鳥獣駆除などを行うハンターとして活動しながら、プログラミングなどの在宅ワークを行っている。



PUBLIC INFORMATION

鳥取市の人口

男	: 88,985 人	[- 15]
女	: 95,626 人	[- 55]
合計	: 184,611 人	[- 70]
世帯数	: 81,108	[+ 34]
令和3年12月1日現在 [] 内は前月比		

■鳥取市役所

TEL 0857-22-8111(代)
 FAX 0857-20-3040
 〒680-8571 (郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)
 本庁舎 幸町71番地
 駅南庁舎 富安二丁目138番地4
 下水道庁舎 秋里903番地

■各総合支所

国府 TEL 0857-39-0555 FAX 0857-27-3064
 福部 TEL 0857-75-2811 FAX 0857-74-3714
 河原 TEL 0858-76-3111 FAX 0858-85-0672
 用瀬 TEL 0858-87-2111 FAX 0858-87-2270
 佐治 TEL 0858-88-0211 FAX 0858-89-1552
 気高 TEL 0857-82-0011 FAX 0857-82-1067
 鹿野 TEL 0857-84-2011 FAX 0857-84-2598
 青谷 TEL 0857-85-0011 FAX 0857-85-1049

■鳥取市公式ホームページ

URL <https://www.city.tottori.lg.jp/>
 Facebook 「鳥取いいね」 @tottori_shi
 Twitter 「@tottori_shi」
 LINE ID 「@tottori-city」
 Instagram 「tottori_city」

お持ち帰り用の市報を、地区公民館などに設置しています。本市公式ホームページでもご覧いただくことができます。



鳥取市コールセンター

TEL 0857-22-8111

(市代表番号と同じ)

FAX 0857-32-2170 tori-call@city.tottori.lg.jp

年中無休
 (開庁日) 午前8時～午後7時
 (閉庁日) 午前9時～午後5時
 (外国語の問合せ) 午前9時～午後5時

防災行政無線の内容は電話で確認できます

放送内容の確認をしたいときは、下記番号へお電話ください。
 ※本庁舎から一斉放送したものに限りません。

TEL 0857-21-6100

みなさんの活動について

【石原さん・中井さんの活動】
 石原 キラリ★さきがけ塾は、女性が社会で活躍するために、さまざまな人がつながり、情報交換ができる場を作りたいたいと思いつ平成29年に始めたイベントです。自分の好きなことに取り組んでいる人や、フリーランスで仕事をしている人などが来店し、訪れた人に「私もこういうことがしたい」と思ってもらえる場になれば



出店イベントは対話と交流のきっかけに(キラリ★さきがけ塾)

ばと思ひ活動しています。出店者は、ものづくりや農業をしている人、私のように癒やしの仕事をしている人などさまざまです。普段交流するところがない人たちの仕事を見たり、話を聞くことができ、私たち出店者自身も楽しんでいきます。

【中井さん】
 Tottori Mama's は平成26年に立ち上げました。当時、児童虐待のニュースを見て、子どもを持つ親としてとても心を痛め、こういう事件がどうして起きてしまうのかと考えました。私1人が声を上げてても、本当に小さな声でしかないと感じ、まずは子育て中のお母さんたちが気軽に集まれるコミュニティを作ろうと思ひ立ったのがきっかけでした。子育て中はどうしてもストレスや、社会とのつながりが薄れて孤立感を感じてしまうこともあります。ハイハイレースや産後トレーニング、リトミックなど、親子で一緒に楽しめるイベントを開催して、交流の場を作ってサポートしています。

【田中さん】
 お2人とも女性の活躍の場を提供したり、応援したりする取り組みをされていますね。

【石原さん】
 中井さんが言われたように、子育てや親の介護などで孤独を感じたり、楽しさを我慢してしまうというをよく



親子で楽しくハロウィンイベント(Tottori Mama's)

【市長】
 お二人ともとのつながりを大切にしていて感じました。本市は女性活躍を推進し、性別に関係なく自己実現ができる市をめざしており、昨年「第4次男女共同参画かがやきプラン」を策定してさまざま